

東京経済大学会誌

江夏美千穂教授退任記念号

第 152 号

江夏美千穂教授近影

江夏美千穂教授退任記念号の発刊に寄せて

著 方 幹 逸

江夏美千穂教授の略歴と著作

<論文>

『資本論』中の引用文献についての覚書」への補論

——付：「第3章」の「第2節」と「第3節」について

江 夏 美千穂（9）

国分寺市の総合的研究（続）

市 財 政 の 展 望

柴 田 徳 衛

日比野 登（45）

7つの時代の性格を判定する日本の新聞広告120年

——ヘッドラインの分析から——

八 巻 俊 雄（77）

1920年の大学卒技術者分布

内 田 星 美（103）

日本型人材育成の成功と限界

影 山 喜 一（117）

データ処理の進展とその影響要因

佐 藤 修（163）

再生産論と資本蓄積論の源流（7）

渡 辺 輝 雄（175）

輸出による超過利潤の本質（21・終）

——国際価値試論——

木 原 行 雄（183）

UI の 比 較 研 究（3）

影 山 喜 一

古 川 純（223）

高齢化社会における老人の扶養と福祉 ③

——生活実態と制度・政策の実証的研究——

依 田 精 一

直 井 道 子

良 永 弥太郎（251）

<研究ノート>

日系新聞研究ノート（14）

30年代日系左翼の日本への定期刊行物活動

田 村 紀 雄（289）

占領下の職業指導改革

A・W・シャークリフ女史にきく

竹 前 栄 治（313）

1980年代前半のアメリカ農業金融（2・完）

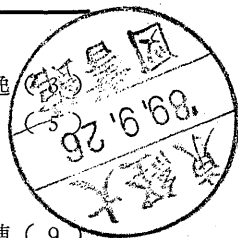
——商業銀行と連邦政府機関——

春 田 素 夫（345）

<翻訳>

フィヒテ・知識学の原理による道徳論の体系（1798）（二）

藤 澤 賢一郎（428）





江夏美千穗教授近影

執筆 者 紹 介 (掲載順)

箸 方 幹 逸	本学経営学部長
江 夏 美千穂	本学名誉教授
柴 田 徳 衛	本学教授
日比野 登	都留文科大学教授
八 卷 俊 雄	本学教授
内 田 星 美	本学教授
影 山 喜 一	本学教授
佐 藤 修	本学専任講師
渡 辺 輝 雄	本学名誉教授
木 原 行 雄	本学名誉教授
古 川 純	本学教授
依 田 精 一	本学教授
直 井 道 子	東京都老人総合研究所員
良 永 弥太郎	熊本大学法学部助教授
田 村 紀 雄	本学教授
竹 前 栄 治	本学教授
春 田 素 夫	本学教授
藤 澤 賢一郎	本学助教授

東京経大会誌 第 152 号

1987年 9 月 10 日 印 刷

(非売品)

1987年 9 月 16 日 発 行

編 集 豊 田 敬
代 表 者

編 集 東 京 経 大 学 会 誌
発 行 人 編 集 委 員 会

東京都国分寺市 東京経済大学内

印 刷 所 伊 坂 美 術 印 刷 株 式 会 社

印 刷 者 伊 坂 一 夫

東 京 都 中 央 区 新 川 2-1-5

電 話 (03) 552-2211

THE JOURNAL OF TOKYO KEIZAI UNIVERSITY

No. 152

The Portrait of Prof. Michiho ENATSU	
On the Publication of the Special Number Dedicated to Prof. Michiho ENATSU on the Retirement from Tokyo Keizai University	Kan-ichi HASHIKATA (3)
Brief Biography and Bibliography of Works of Prof. Michiho ENATSU	(5)
<Articles>	
A Supplement to my published article (Some Memorandums on the Footnotes in K. Marx 'Capital')	Michiho ENATSU (9)
Comprehensive Studies on Kokubunji City (continued)	
The Prospect of the City Finance	Tokue SHIBATA Noboru HIBINO (45)
Judging Each Character of Seven Eras Between 1870 and 1986 —From Anaysis of Newspaper Advertisements Headlines— 120 years japanese Newspaper Advertisement History ...	Tosio YAMAKI (77)
Distribution of University Graduate Engineers in Japan, 1920	Hosimi UCHIDA (103)
The Success and Limit of Human Resource Dovelopment in Japanese Firms	Kiichi KAGEYAMA (117)
Implementation of Data Processing and it's Affecting Factors	Osamu SATO (163)
The Origin of the Theory of Reproduction and Capital Accumulation (7)	Teruo WATANABE (175)
Some Essential Qualities of the Surplus Profit from Export Trade (21)	Yukio KIHARA (183)
Studies and Materials on "University Identity" Projects ③	Kiichi KAGEYAMA Atsushi FURUKAWA (223)
A Study of Welfare and Support for Dependent Senior Citizens in the Aging Society—A Cooperative Research on Policy, Law, and Current Surveys for the Aged (3)	Seiichi YODA Michiko NAOI Yatarou YOSHINAGA (251)
<Notes>	
Japanese-American Leftists in 1930s And Publications Activity to Japan	Norio TAMURA (289)
Vocational Training Policy under the Occupation: Interview with Miss Alice. W. Schurcliff	Eiji TAKEMAE (313)
Recent Farm Credit Crisis in the U. S.	Motoo HARUTA (345)
<Translation>	
J. G. Fichte: Das System der Sittenlehre nach Principien der Wissenschaftslehre (1798) ②	Ken-ichiro FUJISAWA (428)